

諏訪地域の横断的な課題

【令和4年度 諏訪地域の横断的な課題に係る主な事業】

R4横断的な課題	R4施策の柱	取組状況(R5.3.31現在)	
1 諏訪湖を活かしたまちづくり (諏訪湖創生ビジョンの推進) 【観光地域づくり】 【ゼロカーボンの推進】	1 水環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ・水草刈取船によるヒシの刈取り【建設】※1 ・植生水路による栄養塩類除去【建設】※2 ・覆砂による湖底からの窒素・リンの溶出抑制【建設】※3 ・湖畔における動植物モニタリング調査の実施【建設・環境部・水産試験場】※4 ・水質予測シミュレーションモデル構築事業(効果的な浄化対策の見極めに活用)【環境部】 ・水辺の昆虫(メガネサナエ)の保全手法の検討【振興局】※5 ・諏訪湖有用水産資源増殖技術開発(ワカサギ採卵安定化技術開発・テナガエビ類資源増大技術開発)【水産試験場】※6 ・ワカサギ資源に関する調査※7 ・ワカサギ採卵技術の実証実験※8 ・「諏訪湖まるまるゴミ調査」の実施(諏訪湖全域におけるプラスチック由来ごみの発生抑制とCO2排出削減を踏まえたごみ調査・湖岸清掃)【振興局】※9 ・治山施設の整備【振興局】※10 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 510t以上 →完了:604t ※2 ヨシ類の育成・刈取り →完了(刈取り完了9月) ※3 覆砂実施:1箇所 →完了:9月、岡谷市湖畔公園沖 ※4 水生植物調査(8月) <ul style="list-style-type: none"> ・水質調査(月1回) →7,8,9,10,1,2月実施、計6回 ・淡水シジミ等モニタリング調査(6・8・11月) ・動物プランクトン調査(月1回) ※5 ・モニタリング実施(羽化数調査3回(7-8月)、成虫調査3回(8-9月)) <ul style="list-style-type: none"> ・保全手法の検討会議開催(12月) ※6 ・湖内定置網を用いたワカサギ親魚捕獲・採卵試験(5回;2~3月) <ul style="list-style-type: none"> ・ワカサギ資源尾数調査(月1回;6-12月) ・ワカサギふ化仔魚調査(7回;4-6月) ・テナガエビ生息状況調査(月1回;5-12月) ・テナガエビ幼生の飼育水・飼育密度の検討、親エビ養成試験 ・諏訪湖漁獲量調査(毎月) ・水質調査(月1回) ※7 ・ワカサギ調査12回 ※8 採卵現場での実証実験の実施(1回(3月)) ※9 諏訪湖まるまるゴミ調査:10月に開催 ※10 治山施設整備:6箇所
	2 湖辺面活用・まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖水辺整備(水草除去等による水質改善)【建設】※1 ・諏訪湖周サイクリングロードの整備【建設】※2 ・諏訪湖周自転車活用推進協議会の設置【建設】※3 ・サイクルツーリズムに係る誘客促進イベント実施及び情報発信強化【振興局】※4 ・河川空間のオープン化に向けた取組支援【建設】※5 ・信州屋根ソーラーポテンシャルマップの普及啓発(再生可能エネルギーを活用したまちづくりの推進)【振興局】※6 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 510t以上【再掲】 →完了:604t ※2 諏訪湖周自転車活用推進計画に基づき工事推進 →完了:L=880m ※3 サイクリングロード活用方策の検討 →担当者会議4回開催、協議会R5.2月開催 ※4 諏訪湖・ハケ岳サイクルフォトラリー1回(R4.9.1~R4.11.30) ※5 「諏訪湖かわまちづくり計画」(岡谷市・諏訪市・下諏訪町)への支援、協力かかわまちづくり会議1回開催、諏訪湖オープン化説明会1回開催 ※6 啓発イベントを6回開催
	3 調査研究・学びの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖創生ビジョンの改定【振興局】※1 ・諏訪湖環境研究センター(仮称)整備事業【環境部】 ・諏訪湖の歴史、環境、魅力等を伝える映像の制作(YouTube掲載、出前講座での活用等)【振興局】※2 ・「諏訪湖の案内人」(仮称)の養成(講座の開設準備、ウィキペディアタウンの開催等)【振興局】 ・「諏訪湖の目」の周知(ガイドブック作成、フォーラム開催等)【振興局】※3 ・諏訪湖流域資源循環普及事業(堆肥化したヒシの普及拡大により、地域循環圏を形成し、CO2の発生を抑制)【振興局】※4 ・手作業によるヒシの除去体験事業(地域循環圏の形成によるCO2の発生抑制を啓発)【振興局】※5 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 ワーキンググループの設置・検討 →R4.7設置、3回開催(R4.8、R4.9、R4.11) ※2 作成本数2本 ※3 ガイドブックの管内施設への配布(図書館、博物館等) → R4.9 2,000部印刷、配布済み ※4 管内小中学校47校及び地域の環境イベント等(5回)で配付 ※5 夏期に3回実施
2 ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりの推進 【観光地域づくり】 【ゼロカーボンの推進】	1 ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした総合的な振興方策の検討・展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりに向けた「タウンミーティング」の開催【振興局】※1 ・ハケ岳周辺道路ビュースポットの掘り起こし・発信【振興局】※2 ・観光パンフレット・マップ等のデジタルライブラリー化【振興局】※3 ・信州屋根ソーラーポテンシャルマップの普及啓発(再生可能エネルギーを活用したまちづくりの推進)【再掲】【振興局】※4 ・農畜産物イベント等のスタンブラリー【振興局】※5 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 参加者数延べ50人以上 →45人参加 ※2 Googleマップへのアクセス数5,000以上 →約20,000アクセス ※3 パンフレットライブラリーへのアクセス数300以上 →1580アクセス(R4.4~R5.3) ※4 啓発イベントを6回開催 ※5 スタンブラリー1回(R4.9.1~R4.11.23実施)
	2 観光客減少への対応・特色ある観光素材の広域展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルツーリズム受入体制強化のためのセミナー【振興局】※1 ・サイクルツーリズムに係る誘客促進イベント実施及び情報発信強化【再掲】【振興局】※2 ・日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」縄文トレイルサイクリングコース開発事業 ・日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」のブランド力強化【振興局】 ・観光客にもわかりやすい道路の整備【建設】※3 ・道路改良や歩道設置、修繕等、安全で快適な道路環境の整備【建設】※4 ・ちの観光まちづくり推進機構、建設業界等との連携による「信州ビーナスライン輝く道づくり」の推進【建設・振興局】※5 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 ユニバーサルツーリズム推進セミナー(R4.11.16実施) ※2 諏訪湖・ハケ岳サイクルフォトラリー1回(R4.9.1~R4.11.30) ※3 霧ヶ峰交差点の改良検討 →交差点予備設計完了 ※4 ビーナスラインの修繕、県道富士見原茅野線における歩道工事継続 →舗装修繕(国)152号L=130m(R5.3月実施予定)、(-)茅野(停)ハケ岳公園線L=220m(完了)、歩道整備L=630m完了(R5.3月) ※5 ビーナスラインの道路環境整備 →7月7日開催信州ビーナスライン輝く道づくり清掃活動へ参加
	3 ハケ岳・霧ヶ峰の生態系や森林資源の保全・利活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ハケ岳・霧ヶ峰エリアの森林整備支援【振興局】 ※1 ・魅力ある森林景観づくりの推進(セミナー開催)【振興局】 ・登山道の整備【振興局】※2 ・外来植物・優占植物除去による高原植生の回復【振興局】 ※3 ・ニホンジカの食害から植生を保護するための防護柵の設置【振興局】※4 ・霧ヶ峰自然保護センターのエコツーリズムの拠点としての機能強化(施設については、化石燃料抑制、再生エネルギーの活用を図る)【振興局・環境部】※5 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 森林整備支援:200ha ※2 登山道10箇所(霧ヶ峰4、白樺湖1、ハケ岳5)を整備 →整備箇所9箇所(霧ヶ峰4、ハケ岳5) ※3 外来種駆除等作業を6箇所まで8回実施 →(目標達成)1.94t(外来種)、約1.7ha(優占種) ※4 防護柵を5箇所、総延長13.9km設置 →(目標達成)コロナ感染防止のため、行政機関、地権者等参加者を限定して実施 ※5 指定管理制度を導入。暖房用にペレットストーブ導入。屋根にソーラパネルを設置・活用 →ペレットストーブ2台、天井・床下の断熱処理、窓サッシの改修、ソーラーパネル設置、電気式ヒートポンプエアコン導入